

案	目標値の表記方法 (電力のCO ₂ 排出係数※の取扱い)	メリット	デメリット
A案	排出係数を <u>固定</u>	<ul style="list-style-type: none"> 県民・事業者による取組の効果がわかりやすい 	<ul style="list-style-type: none"> 実際に温暖化に与える影響を反映しない
B案	排出係数を <u>変動</u>	<ul style="list-style-type: none"> 実際に温暖化に与える影響を反映する 	<ul style="list-style-type: none"> 県民・事業者による取組の効果がわからない 目標達成に向けたCO₂削減量の算定が困難
A'案	排出係数を <u>固定</u> (毎年の排出量公表は係数変動値(各年度の排出係数を適用した排出量推計値)を参考併記)	<ul style="list-style-type: none"> 県民・事業者による取組の効果がわかりやすい 	<ul style="list-style-type: none"> 実際に温暖化に与える影響がわかりにくい
B'案	排出係数を <u>変動</u> (毎年の排出量公表は係数固定値を参考併記)	<ul style="list-style-type: none"> 実際に温暖化に与える影響を反映する 	<ul style="list-style-type: none"> 県民・事業者による取組の効果がわかりにくい 目標達成に向けたCO₂削減量の算定が困難

※ 電力のCO₂排出係数 (CO₂排出原単位)

使用電力量から二酸化炭素 (CO₂) 排出量を算定するための係数。電力会社が火力、原子力、水力等の発電所で発電・送電した際に排出されるCO₂量で、電力を1キロワット時 (kWh) 使用した場合のCO₂排出量 (kg-CO₂/kWh) で表す。電力会社ごとに毎年公表される。

【参考】東京電力の電気のCO₂排出係数の推移

